

外国人労働者が働きやすい 工夫をしている企業事例集

【令和4年度更新版】



令和5年5月8日発行

※本事例集は、J E W E L S + 「外国人材に選ばれる九州・山口WinWinプロジェクト」において作成しています。



J E W E L S + (ジュエルズプラス) とは

第1期九州創生アクションプラン“J E W E L Sプラン” (H27~R1) の土台の上に新たな分野も“プラス”して九州創生を加速する第2期プラン
九州・山口各県と経済団体が一体となって様々な課題へ取り組むもの

- **J**ob (しごとづくり)
- **E**ducation (教育環境)
- **W**ork Life Balance / **E**mbrace (出会い・結婚・妊娠・出産・子育て)
- **L**iving **S**afely & **S**ecurely (安心安全)



新技術挑戦
女性の目線
外国人材受入・共生など

事例集掲載企業一覧

企業名	業種	在留資格	県名	頁
<u>株式会社筑水キャニコム</u>	農業用・土木建設用・林業用運搬車・草刈作業車及び産業用機械の製造販売	技術・人文知識・国際業務、技能実習、特定技能	福岡県	6
<u>株式会社まちだ</u>	鳶・足場仮設工事	技能実習	福岡県	7
<u>株式会社植松建設</u>	土木工事、総合建設業	技術・人文知識・国際業務	佐賀県	8
<u>株式会社唐津プレジジョン</u>	工作機械製造	技術・人文知識・国際業務	佐賀県	9
<u>社会福祉法人実寿穂会</u>	介護	技能実習	長崎県	10
<u>福江サンヨー株式会社</u>	婦人・子供服肌着製造	技能実習	長崎県	11
<u>株式会社やまろ渡邊</u>	水産加工業	技能実習・特定技能	大分県	12
<u>社会福祉法人福寿会 特別養護老人ホーム日田園</u>	介護	技能実習・特定技能	大分県	13
<u>株式会社ヒライ</u>	お弁当・お惣菜の製造及び販売	技術・人文知識・国際業務、技能実習、特定技能	熊本県	14
<u>九州電設株式会社</u>	建設業 (電気工事業)	技術・人文知識・国際業務	熊本県	15
<u>熊本NOK株式会社</u>	ゴム製品製造業	技能実習	熊本県	16

事例集掲載企業一覧

企業名	業種	在留資格	県名	頁
<u>桜十字グループ</u> (桜十字病院を含む熊本県内)	医業、社会福祉事業	技能実習・特定技能	熊本県	17
<u>えびの電子工業株式会社</u>	製造業	技能実習・特定技能	宮崎県	18
<u>カミチクグループ</u>	牛豚の繁殖・肥育・酪農事業・ 食肉加工処理業・食肉卸業・外 食事業	技能実習・特定技能・ 特定活動・技人国・配 偶者ビザ	鹿児島県	19
<u>JAそお鹿児島</u>	農業協同組合	技能実習	鹿児島県	20
<u>社会福祉法人 隼仁会</u>	介護	技能実習・特定技能	鹿児島県	21
<u>米盛建設株式会社</u>	建設業	技能実習、技術・人 文知識・国際業務	鹿児島県	22
<u>株式会社沖縄ダイケン</u>	ビルメンテナンス業	技能実習	沖縄県	23
<u>社会福祉法人憲章会</u>	介護	技能実習・特定技能 ・特定活動・留学	沖縄県	24
<u>株式会社カワトT. P. C.</u>	製造業	技能実習	山口県	25
<u>株式会社丸久</u>	小売業	技能実習・特定技能	山口県	26
<u>澤田建設株式会社</u>	総合建設業	技術・人文知識・国 際業務	山口県	27
<u>社会福祉法人恒和会</u>	社会福祉・高齢者介護事業	技能実習・特定技能	山口県	28

<事例集の内容>

企業名

外国籍社員の在留資格



所在地：
事業内容：
従業員：
創立：
HP：

企業の基本データ

企業の事業概要や外国人の方が従事している業務内容等

外国人材受入れの目的・きっかけ

外国人材の受入れに関する課題など

働きやすい環境づくりへの取組内容（取組むきっかけ等）

外国籍社員の声

代表者メッセージ

取組による効果

企業の風景等

主な在留資格

技能実習

技能実習制度は、日本で培われた技能や技術、知識の開発途上地域等への移転を図り、当該開発途上地域等の経済発展を担う「人づくり」に寄与することを目的として創設された制度。

特定技能

深刻化する人手不足への対応として、生産性の向上や国内人材の確保のための取組を行ってもなお人材を確保することが困難な状況にある産業上の分野に限り、一定の専門性・技能を有し即戦力となる外国人を受け入れるための在留資格

技術・人文知識・国際業務（技・人・国）

- ・「理学、工学等の自然科学の分野」や「法律学、経済学、社会学等の人文科学の分野」に属する技術、知識を要する業務
又は
- ・外国の文化に基盤を有する思考、感受性を必要とする業務
に従事する外国人の在留資格

在留資格の詳細についてはこちらをご覧ください。

出入国在留管理庁HP：<https://www.moj.go.jp/isa/applications/guide/qaq5.html>

株式会社筑水キャニコム

技術・人文知識・国際業務、技能実習、特定技能



所在地：福岡県うきは市吉井町福益90-1

事業内容（業種）：農業用・土木建設用・林業用運搬車・
草刈作業車及び産業用機械の製造販売

従業員：278名（うち外国人6名：ベトナム、セネガル、韓国）

創立：昭和30年 HP：<http://www.canycom.jp/>

企業の事業概要

農業・土木建設・林業といった分野で活躍する産業用機械を、自社で設計・製造・販売するモノづくり企業です。業界に先駆け、1980年代からグローバル展開を推進。現在では世界51か国でキャニコムブランドの機械が活躍しております。

○外国人材受入れの目的・きっかけ

当社が創業当時から携わってきた農業分野。これは「1990年頃にはピークを越え、縮小へ転ずる。」と言われていました。そこで新たな商圏を求め海外へ。自然と必要になって来たのが、外国人の製造スタッフであり、外国人の海外営業担当者でした。

○外国人材の受入れに関する課題など

受け入れ前の書類作成・現地での面接、寮の用意など、時間とコストはもちろんかかります。ですが、それはあくまで書類やお金の問題です。むしろ創意工夫で最初の課題をクリアさえすれば、彼らの真面目さ、素直さは大きな戦力。当社の発展においても、外国人材は必要不可欠な存在だと確信しています。

○働きやすい環境づくりへの取組内容

当社では経営理念を押し付けたり、礼儀作法を教え込んだりは一切ありません。

“外国人がいて当たり前”という企業風土があり、能力重視で日本人と区別なく業務に従事してもらっています。彼らに信頼を寄せ、コミュニケーションを大切にしています。

○外国籍社員の声

スポーツ留学をきっかけに来日し、2011年に入社しました。この会社を選んだ理由は「世界100か国を目指す」というチャレンジングな姿勢と、そのために“アフリカ人を雇用したい”という熱意に惹かれたから。「自分らしさ」を尊重してくれる会社ですが、だからこそ、会社の方針・文化には進んで関心を持つべき。それが最終的に「自分らしく、よりチャンスを得る」ことへ繋がります。第一歩は興味を持つことから。日本で成長・成功したい！そんな想いで是非チャレンジしてください。（セネガル出身「技術・人文知識・国際業務」）

○代表者メッセージ

代表取締役社長 包行 良光

例えば製造現場の実習生の話をすると、来日直後からスキルが“工業高校卒の新人以上”ということがほとんど。また、“なんとなく製造業”ではなく、「成長したい」「稼ぎたい」という強い意志を持っているため、スキル・マインド共に、本当にベースが高いです。そんな彼らにより活躍してもらえるよう、私がか切にしていることは“担当者任せ”にしないこと。面接も入国後のケアも、経営を担う人間が直接携わる。外国人材の受け入れはそれだけ価値のあることだと思っています。

○取組の効果

グローバル化を図る当社では、彼らの使う技術・言語は不安材料ではなく、最も欲しい能力です。“外国人がいて当たり前”の企業風土が根付いていることが「働きやすい環境づくり」に一番結びついているかもしれません。

写真



海外営業担当の様子



製造スタッフの様子

株式会社まちだ

技能実習

株式会社
KYUSHU

所在地：福岡県直方市大字頓野569-16
事業内容（業種）：鳶・足場仮設工事
従業員：32名（うち外国人12名：ベトナム）
創立：平成13年
HP：<https://machidakk.com/company/>

企業の事業概要

当社は足場に関わることを一手に担う、鳶・足場仮設工事の専門業者です。図面作成から強度計算、資材調達、スタッフの手配・施工までをワンストップで対応しています。

○外国人材受入れの目的・きっかけ

当社が手がけるのは50年以上前に造られた橋や鉄道設備の大規模改修に伴う、鳶・足場仮設工事です。このような分野は、この先途上国でも必ず求められる技術。当社で人材を育成すれば、将来的な国際貢献に繋がるのでは、と思ったのがきっかけです。実際、当社にとってもメリットが感じましたので、7年前に実習生の受け入れを決めました。

○外国人材の受入れに関する課題など

宗教の違い、言葉の壁、食べ物などについての心配事や不安が受入れ当初はありましたが、気持ちを理解し信頼関係を深めれば、それほど問題はありません。

○働きやすい環境づくりへの取組内容

外国人材は大切なスタッフの一人。気持ちを理解し信頼関係を深めるため、週1回の交換日記を実施。テーマを決め、心配事や要望等、様々なことを書いてもらいます。そして、月に1回、通訳・管理職を交えた定例会を行っています。

地元のお祭りへの出店やイベントへの参加など、地域との交流も楽しんでいます。

実習生にはそれぞれの目標や事情があるため、当社では実習生自身がキャリアを選択できる“10年カリキュラム”を用意しています。長期在留を希望する場合は特定技能取得を後押し。その後も車の運転免許や玉掛技能者資格等の取得を会社負担で推進しています。10年後以降の可能性を広げるお手伝いをしています。

○外国籍社員の声

日本はとても発展している国。新しい仕事や経験に期待して来日しました。これまでに車の運転免許、鳶2級、玉掛の資格を取得。成長を実感しながら生活しています。今の目標はもっとスキルアップして、現場の職長になること。そして、その現場をベトナム人の仲間で担うことです。特定技能になれば妻と子どもと一緒に日本で暮らすチャンスも！私は高所作業が怖かったのですが、いまでは慣れました。一緒に日本で頑張りたい。一緒に日本で頑張りたい。一緒に日本で頑張りたい。（ベトナム出身「技能実習」）

○代表者メッセージ

代表取締役 町田 寛明さん

カタコト（方言）で「社長、早く来ちゃ」と声をかけてくれたりすると、社内が非常に明るい雰囲気になるんです。これも実習生採用のメリットだと感じています。また多くの実習生が特定技能資格を取得して、日本で頑張りたいと話してくれる。そして、「鳶1級」の資格が取りたいと言ってくれる。これは日本の建設業にとっても、大きな意味を持つことです。当社では今後も受け入れに力を入れていきます。同じように感じる同業者が増えてくれるとうれしいです。

○取組の効果

“10年カリキュラム”の取組を進める中、「特定技能」の在留資格の申請を希望する技能実習生が出ています。これからも言葉や資格をクリアして、安全でいい仕事ができる人材になってほしいと思います。

写真



足場仮設工事



地元のお祭りへの出店



社員でのバーベキュー大会

所在地：佐賀県鹿島市大字高津原3541番地1
事業内容（業種）：土木工事、総合建設業
従業員：40名（うち外国人5名）
創立：昭和8年
HP：<https://www.uematsu-k.jp>

企業の事業概要や外国人の方が従事している
業務内容等

施工管理や測量の業務

○外国人材受入れの目的・きっかけ

社内の人材不足と従業員の高齢化のため、新卒や若者の採用と平行して国籍を問わず採用・育成を行う方針をとったことがきっかけ

○外国人材の受入れに関する課題など

- ・役所での手続きや生活面での支援が必要で、労力を要する
- ・日本語力の問題もあり、外国人材の教育に時間を要する

○働きやすい環境づくりへの取組内容（取組むきっかけ等）

- ①メンターやチーフメンターを配置する制度を設けている
- ②数か月おきに定期的な面談の機会をつくっている
- ③メンターに対する研修の中で佐賀県国際課が公開しているYouTubeを利用してやさしい日本語を勉強している
- ④佐賀県国際課と連携をして、国際理解に関する社内研修を行っている
- ⑤社内行事における食事で、宗教的に食べられないものがないか事前に聞くなど、配慮をしている

○外国籍社員の声

言葉や文化・習慣の違いに戸惑うこともありましたが、職場のみんなと毎日コミュニケーションを取り、乗り越えていきました。

日本の土木建築の技術を身につけ、将来的には自分の会社を持って一緒に仕事がしたいです。

○代表者メッセージ

会社の未来を考えてということもあるが、熱意のある若者を応援したいという思いが根底にある。

育成システムの再構築のきっかけになっており、教えられることも多い。弊社の経営方針「互恵」そのものだと感じている。

○取組の効果

- ・面談やメンター制度により、外国人材のケアと同時にメンター側の人材育成や教育につながった
- ・「やさしい日本語」や社内研修を通じて、相互理解の大切さを学んだ。また、このことは世代間の理解にも共通するマインドだという共通認識を持つことができた

写真



所在地：佐賀県唐津市二太子3丁目12番41号
事業内容（業種）：工作機械製造
従業員：143名（うち外国人1名）
創立：明治42年
HP：<https://www.karats.co.jp/index.html>

企業の事業概要や外国人の方が従事している
業務内容等

工作機械の設計業務

○外国人材受入れの目的・きっかけ

中国向け事業の強化を図る中で、当社が所属する学会のイベントに
後に採用する外国人材が参加し、接点を持ったことがきっかけ

○外国人材の受入れに関する課題など

- ・在留資格の手続きに労力を要した
- ・日本人との考え方の違いや習慣の違いに社内が適応すること

○働きやすい環境づくりへの取組内容（取組むきっかけ等）

- ・独身寮を準備し、朝夕の食事も提供し、安心して暮らせる環境を作っている（電気代・ネット代は会社負担）
- ・入寮時の引っ越しの際には、荷物の運搬を手伝った
- ・在留資格の更新手続き等は、本人が不安にならないよう、コミュニケーションを密に取りながら対応を進めた

○外国籍社員の声

就職による環境変化で最初は不安もありましたが、充実した制度と丁寧なご指導により、徐々に仕事に慣れる事が出来、知識・能力の向上を実感しています。

自らの役割を果たし、より良い仕事が出来よう、これからも努力していきます。

○採用担当メッセージ

機械工学の知識と、多言語（日本語・中国語）の強みを持つ貴重な人材と考えております。

工作機械に関する知識を蓄え、重要な市場である中国の企業との取引拡大において活躍を期待しています。

○取組の効果

- ・安心して暮らせる環境づくりができ、仕事に集中できる状況を作れた

写真



所在地： 長崎県長崎市岩屋町45番1号
事業内容（業種）： 介護
従業員： 408名（うち外国人10名）
創立： 1975年
HP：<http://mizuhokai.jp>

企業の事業概要や外国人の方が従事している
業務内容等

介護全般（入浴・食事・排泄の介助、入居者とのコミュニケーション等）

○外国人材受入れの目的・きっかけ

福祉を目指す学生の減少や、求人に対しての応募者の減少により、介護職員の確保に対する不安があったため。

○外国人材の受入れに関する課題など

- ・文化が違うことを理解すること。（日本人の「当たり前」は、外国人材の「あたりまえ」ではないこと。（逆も然り））
- ・外国人材同士のネットワークがあること。

○働きやすい環境づくりへの取組内容（取組むきっかけ等）

- ・事業所における日本語勉強会の開催
- ・生け花や茶道の体験
- ・評価試験のための勉強会
- ・業務習得のための勤務調整
- ・徒歩圏内の住居の確保

○外国籍社員の声

- ・言葉がわからなくて迷惑をかけることもあったが、わからないことはみんなが丁寧に優しく説明してくれる。
- ・ご利用者といろいろな話ができて、毎日が楽しい。
- ・長崎は物価も安く住みやすい。

○代表者メッセージ

- ・お互いに言葉の壁を乗り越える時間と労力がかかりますが、それを凌駕するだけの良い影響力を与えてくれることに感謝しています。

○取組の効果

- ・日本語検定試験N3, N2合格
- ・法人職員以外の人々との交流
- ・技能評価試験合格



福江サンヨー株式会社

技能実習

九州
KYUSHU

所在地：長崎県五島市下崎山町979-1
事業内容（業種）：婦人・子供服肌着製造
従業員：31名（うち外国人7名）
創立：1992年
HP：なし

企業の事業概要や外国人の方が従事している
業務内容等

婦人子供服肌着の縫製実習

○外国人材受入れの目的・きっかけ

- ・人材確保のため

○外国人材の受入れに関する課題など

- ・病気になったら病院での問診等専門用語や症状などが伝わらないことがある

○働きやすい環境づくりへの取組内容（取組むきっかけ等）

- ・日本語での交換日記
- ・寮に本国と何時でも連絡がとれるようにWi-Fiを付けている
- ・休日には全員を買い物に連れていく
- ・夕焼けマラソン大会開催の時には、給水所でボランティア活動をして地域の方々と交流している
- ・福江港祭りでは、ねぶた曳きとして参加して祭を盛り上げている
- ・行政主催の無料の日本語学校に連れて行っている

○外国籍社員の声

- ・日本は楽しいから帰りたくない
- ・もっと残業して稼ぎたい

○代表者メッセージ

- ・実習生どうしの仲のよく、日本人の従業員達からもかわいがられているので安心している

○取組の効果

- ・寮生活や仕事のことで話しにくい事などを日記に書くことで素直に気持ちを伝えることができ、安心して生活や仕事ができている
- ・Wi-Fiがあることで家族と自由に連絡が取れて安心して実習ができるし、買い物や花見のなどで実習生の気持ちに寄り添うことでストレスも少なく生活できている



所在地：大分県佐伯市米水津大字宮野浦7 2 6 番地
事業内容（業種）：水産加工業
従業員：40名（うち外国人12名）
創立：昭和63年
HP：<https://yamaro-watanabe.co.jp/>

企業の事業概要や外国人の方が従事している業務内容等

水産加工工場での業務（アジの開き、イワシ・ウルメの丸干し、商品の包装作業等）

○外国人材受入れの目的・きっかけ

人口減による将来的な人手不足を見越して、外国人材の受入れをはじめたのがきっかけ。

○働きやすい環境づくりへの取組内容（取組むきっかけ等）

地域コミュニティとの共生を重視しており、新型コロナウイルス感染症の流行前までは、地域の人に技能実習生からベトナム語を教えるというイベントを開催したり、定期的な日本語教室や地域のお祭り等の行事に参加していた。

その他にも、技能実習に来た時と同じように元気な状態で国に帰ってもらいたいという思いから、地域で防災訓練や防犯訓練をしている。

○取組の効果

職場でのコミュニケーションや地域をあげた共生のための取組に、働きやすく過ごしやすいと感じてくれる技能実習生が多い。

その効果もあり、人が多く物価が高い都心部よりも、落ち着いた暮らせる佐伯市（米水津地区）での暮らしを気に入る、技能実習3号や特定技能へ移行して受入れ企業へ残ってくれる技能実習生が増えている。

○外国人材の受入れに関する課題など

交通の便が悪く、土日は市内へのバスも走っていないため、技能実習生たちの行動範囲が限られてしまう。市内への買い物は社員等が車で連れて行く必要がある。

○外国籍社員の声

日本に来るまで大分のことは知りませんでした。ここに来てからは、職場の皆さん、監理団体や地域の方々みなさんが優しく接してくれ、困っている時には助けてくれます。

特に、職場のみなさんは、日本語だけでなくジェスチャーや実演を交えてわかりやすく丁寧に業務を教えるので、とても働きやすいと感じています。

○代表者メッセージ

大切なのは、技能実習生への寄り添い方だと思っている。自分たちの子どものようなつもりで接しており、困ったことがあった場合は何でも相談するように、常にコミュニケーションを取っている。

現在はベトナム人を受入れているが、東南アジアの他の国からも受入れていきたいと思っている。

写真



同社にご協力いただき大分で働く魅力を伝える動画をYouTubeで公開しています。



所在地：大分県日田市大字石井字池ノ瀬 2 7 1 番地 2

事業内容（業種）：介護

従業員：171名（うち外国人3名）

創立：昭和63年6月

HP：<http://www.hitaten.jp/>

企業の事業概要や外国人の方が従事している業務内容等

入浴、食事、排泄等の介助、夜勤等

○外国人材受入れの目的・きっかけ

外国人材を受入れて育成できるかによって、法人としての成熟度を知ることができる考えたため。

将来的には、日本人介護職員の確保が難しくなると考えていたため、法人として外国人材を受入れるだけの土壌がないと判断した場合は、ICT技術を取り入れていく方向へシフトする必要があると考えており、どちらの道を進んでいくべきか早い段階で決断する必要があった。

○働きやすい環境づくりへの取組内容（取組むきっかけ等）

職員による介護技能の実演DVDの作成。動画で繰り返し勉強することができること、日本語が得意でない（介護専門用語がわからない）技能実習生でも、知識と技能を身につけることができるため。

○取組の効果

技能実習生が、動画を繰り返し見ることで、確実にスキルアップすることができた。

また、介護技術実演DVDの作成を通じて、日本人スタッフの指導方針の見直し、介護方法の統一まで改善することができ、組織が成長する良いきっかけとなった。

○外国人材の受入れに関する課題など

日本語教育。市内に日本語検定N3を合格させる講師がいない。現在は、来年度までの地域おこし協力隊員（元日本語教員）が教えているが、その後の講師がいない。

○外国籍社員の声

カンボジアには介護施設がないため、介護業務についてゼロからのスタートですが、日本人スタッフが優しく教えてくれます。お世話をしている方々からありがとうといってもらえることがとてもうれしいです。

将来カンボジアに施設ができた場合は、介護の仕事に携わりたいと思っています。

○代表者メッセージ

外国人技能実習生の受入れをする場合は、監理団体の選定が重要。信頼できるか、自分たちの考えに合うかを見極める必要があります。

検討を重ね、一番信頼できると感じた監理団体から受入れました。技能実習生は、とても真面目で他のスタッフも刺激を受けています。

写真



同園にご協力いただき大分で働く魅力を伝える動画をYouTubeで公開しています。



所在地：熊本県熊本市西区春日7丁目26番70号
事業内容（業種）：お弁当・お惣菜の製造及び販売
従業員：2168名（うち外国人271名）
創 立：2009年
HP：https://www.hirai-wa.com/

企業の事業概要や外国人の方が従事している業務内容等

お弁当の製造ラインや、煮物班、焼き物班、フライ班等で実習を受けています。店舗では特定技能が日本人のパートさんと協力し、お店を切り盛りしてくれています。

○外国人材受入れの目的・きっかけ

従業員の高齢化が進み、将来、人材不足が懸念されたことと、実習終了後、日本の食品製造技術を母国の発展に少しでも役立ててもらえればと思い技能実習生を受け入れたのがスタートです。

○外国人材の受入れに関する課題など

一番の課題は、メンタル面のケアと言葉の壁。ベトナムの方が231名と圧倒的に多いので、技人国の社員を2名採用し、翻訳・通訳・メンタルケア・日本語の勉強会等の仕事をしてもらっています。生活面・仕事面の両面のフォローをお願いしています。

○働きやすい環境づくりへの取組内容（取組むきっかけ等）

・試験的に昨年から技能実習生をベトナムから夫婦で採用しました。

現在6組12名が実習を受けています。

（熊本工場3組・八代工場3組）

通常ですと、男性3名の部屋を二つ。女性3名の部屋を二つ用意するのですが、夫婦6組の部屋を別々に用意しています。

・今年はさらにベトナムから3組、ミャンマーから3組の夫婦を受け入れ予定です。

○外国籍社員の声

・実習生：最初は分からないことがいっぱいありましたが会社の人や先輩等に親切に教えていただきました。会社がきれいなお部屋をはじめ生活に必要なもの等を手配してくださり、困ることがあれば通訳さん通じて会社と相談ができ、本当に助かります。

・夫婦での実習生（奥さん）：仕事等にストレスがたまり困る時に夫婦がそばにいて二人が話し合い、ストレスを解消することができます。また、夫婦なので食の生活も便利だし、節約も出来ました。

○代表者メッセージ

実習生であろうと、特定技能であろうと同じヒライの仲間。社員旅行や、新年会、さまざまなイベントもみんな一緒に楽しんでいます。コロナ前の社員旅行はみんなでUSJへ。実習も会社のイベントも熊本のいい思い出になればと思っています。また、工場巡回の際は、実習生にも積極的に声をかけています。駆け寄ってきて挨拶してくれる時はうれしいですね。

○取組の効果

・メンタル面での安定が1番。まさに喜びは2倍、悲しみや苦労は半分です。

・夫婦帯同のため、非常に真面目に実習に取り組んでくれています。

・生活面での指導（部屋の片づけ・夜間の外出等）が必要ありません。

休みもできる限り夫婦一緒に休ませているので、休日は二人でいろいろなところに出かけてリフレッシュしているそうです。

・夫婦で迎えてくれる企業はほとんど無いらしく、実習生本人達から大変感謝されています。（旦那さんは東京、奥さんは熊本とすることがありません。）

メリットは多く、実際、参考にされる企業様もあります。

写真



月に1回開かれる日本語勉強会



江津湖の花火大会を屋形船で観覧

所在地：熊本県熊本市東区石原3丁目6-13
事業内容（業種）：建設業（電気工事業）
従業員：100名（うち外国人5名）
創立：昭和51年（1976年）
HP：<https://www.kec43.co.jp/>

企業の事業概要や外国人の方が従事している
業務内容等

工事施工管理
CADオペレーション

○外国人材受入れの目的・きっかけ

業界の技術者不足解消のため。

社員教育を目的とした異文化交流のため。

○外国人材の受入れに関する課題など

スキルアップのために多種多様な業務を経験させたいがビザの関係上、従事業務内容が限定的に制限される。

○働きやすい環境づくりへの取組内容（取組むきっかけ等）

定期的にみんなで集まり、コミュニケーションをとり、連絡事項などの伝達、仕事やプライベートで困っている事がないか聞き取りを行っています。

各人にお世話係り（メンター制度）を配置し、タイムリーな対応が出来るようにしています。

母国の紹介や外国語講座を月に1度開催することで、社員同士の異文化理解を深める。

○外国籍社員の声

日本の生活でわからない事を教えてくれるので嬉しい。

やりたい事を理解して、チャレンジさせてくれる。

自国の文化を理解してくれて公平に接してくれる。

○代表者メッセージ

現在在籍する外国人社員の中には将来は帰国し起業を目指す方や日本に残りキャリアアップを目指す方と多様な考えを持つ人たちがいます。

当社は多様性があり、公平で、インクルーシブな文化を培うことが必要不可欠であると思います。

人びとによる貢献を大切にし、事業を通じ国際交流の懸け橋を築きます。

○取組の効果

日々の業務や私生活においても、日本で安心して暮らせるようになっていく。

事故や病気などの時も、すぐに連絡や相談があり、必要に応じて対応できている。

日本語以外でのコミュニケーションがとれるようになった。



所在地：熊本県阿蘇市一の宮町坂梨2449-1
事業内容（業種）：ゴム製品製造業
従業員：428名（うち外国人技能実習生 14名）
創立：1973年
HP：<https://kumamoto-nok.jp/>

企業の事業概要や外国人技能実習生の方が従事している業務内容等

成形加工作業、機械保全作業

○外国人材受入れの目的・きっかけ

関連会社で外国人の技能実習生を受け入れていたことがきっかけです。実習制度への貢献ができる点が良かったです。

○外国人材の受入れに関する課題など

日本語の理解には個人差があり、教育は難しいです。日常会話で方言が出てしまう点も、日本語を更に難しくしているかもしれません。

○働きやすい環境づくりへの取組内容（取組むきっかけ等）

- ・熊本NOKではインドネシアからの技能実習生を受け入れており、会社の安全・品質・規則等教育資料にはインドネシア語を併記しています。
- ・インドネシアからの受入を続けることで、初めて入国した実習生には先輩がいる為働きやすくなります。
- ・生活面では、最初にごみの分別などを教育しますが、ペットボトルとプラスチックが似ていて迷う所があったので、市町村の分別表とは別にイラスト付きの資料を作成しました。

○外国籍社員の声

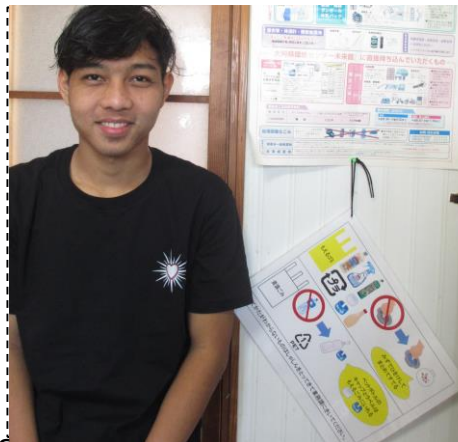
機械の解体や古い機械を再生する仕事をしています。職場の人も優しく働きやすい環境です。会社では「時間を守ること、目標を達成すること、仕事の役割分担をすること」を学びました。熊本は涼しくインドネシアの故郷のような雰囲気です！

○代表者メッセージ

母国から遠く離れた日本で働き大変なこともあるかと思いますが、いつも明るく仕事に対して皆前向きです。日本での生活にもすっかり慣れたようで、実習生同士仲も良く協力し合う姿にはこちらも元気づけられています。

○取組の効果

- ・教育資料にインドネシア語を併記することで、重要なポイントを伝えやすくなりました。
- ・作業を覚える時に日本語でのコミュニケーションが難しいと感じたら、実習生の先輩が母国語でサポートしてくれます。
- ・ごみの分別については、実習生が迷う部分を詳しく表示することで、迷いがなくなりました。



桜十字グループ[®]（桜十字病院を含む熊本県内）

技能実習・特定技能



所在地：熊本市南区御幸木部1-1-1

事業内容（業種）：医療、社会福祉事業

従業員：7,163名（うち外国人熊本県82名 全国128名）

創 立：2005年

HP：https://www.sakurajyuji.jp/

県内最大級の病院運営で培ったノウハウを活かし、当院の理念“ハッピースパイラル”を熊本から世界へ発信することを目指しています。

外国人の方が従事している業務内容は、介護、医療福祉施設給食製造、ビルクリーニングです。

○外国人材受入れの目的・きっかけ

日本では少子高齢化が進む一方で、世界に目を向けると人口増加率が高く、失業率も高いアジアの地域があることから、アジアの若者たちが日本語を学ぶことで、日本国内の様々な分野で働きながら日本の最新の技術や知識を身に付けてほしいと、2016年にフィリピンに日本語学校を設立し海外人材の受け入れを始める。

これからの日本では、アジア各国から若者を受け入れることが求められており、いち早く取り組むことで、安心なルートやノウハウを蓄積し、熊本、日本へ広めたいと考えて受け入れています。

○働きやすい環境づくりへの取組内容（取組むきっかけ等）

■ 資格取得やキャリアアップを支援するために

- ・介護福祉士取得を目指す「介福コース」の勉強会を開催
- ・初任者研修・実務者研修を実施し、受講料は福利厚生として一部負担。
- ・日本語学習の機会と業務中のコミュニケーションエラーを減らす目的として、勤務時間内に週2回60分ずつの日本語クラスを開設、県内各地から参加できるよう対面だけでなくリモートでも開催。

■ 熊本で安心して暮らせるために

- ・イスラム教徒向けに、制服と合うオリジナルデザインのヒジャブと、お祈りの部屋を用意。
- ・徒歩圏内に個室・共有キッチンの海外人材専用寮を建設。
- ・地元スポーツチームのスポーツ観戦やイルカウォッチング等、海外人材向けのイベント実施。

○取組の効果

・日本語学習を行ってから、海外人材が積極的に日本語を使ってコミュニケーションを取るようになり、業務の習得スピードも速くなった。

・生活を充実させることで仕事への集中力が増し、イベントを開催することで楽しみをつくり、メリハリをつけて業務に取り組むことができています。

○外国人材の受入れに関する課題など

- ・生活ルールの違いや文化の違いがある為、日本人の「普通」「あたりまえ」が通用しないこと
- ・結核などの感染症を現地の健康診断では見つけきれない場合があります。

○外国籍社員の声

・日本人の先輩はみんな優しいです。分からないことは、理解できるまで伝えてくれます。

・同じ国の先輩や後輩がいるし、違う国の人とも仲良くしています。違う国の友達とは日本語を使って話します。

○代表者メッセージ

海外人材の皆さんは、とても賢く、優秀で、真面目に仕事をしてくれます。日本人だから、外国人だからではなく、同じ人として接することが大切だと考えています。それぞれの夢や目標を実現できるようサポートし、選ばれる日本、九州、熊本になればと思っています。



えびの電子工業株式会社

技能実習・特定技能



所在地：宮崎県えびの市大字上江670番地
事業内容（業種）：製造業
従業員：689名（うち外国人52名）
創立：1975年
HP：<https://www.ebinodensi.co.jp>

企業の事業概要や外国人の方が従事している
業務内容等

電子部品・自動車部品の製造

○外国人材受入れの目的・きっかけ

地域の労働人口の減少により従業員の新規確保に苦労していたところ、繋がりのある企業より外国人労働者の採用に関して提言があり、同業他社の状況や監理団体の助言により受け入れを決めた。

○外国人材の受入れに関する課題など

本国への仕送りのために法定以上の残業休日出勤を希望されるが、会社として違法な残業・休日出勤はさせられないのもどかしさを感じている。

○働きやすい環境づくりへの取組内容（取組むきっかけ等）

外国人の方が生活しやすい環境を整えるため、IHコンロや洗濯乾燥機などの電化製品を完備した寮を整備しプライバシー保護に配慮し完全個室化を実現している。また、日本語検定の合格レベルが上がるほど寮費を安くし、外国人の方の学費が意欲を後押ししたり、3年以上会社に在籍を希望される方の寮費を安くして生活の支援にも繋げている。

病院の送迎や検定試験などの際には、日本人職員が車で送迎し、必ず通訳社員が同行するなどの配慮をしている。

特定技能で働きながら大学や専門学校で学ぶことを希望する外国人材に対して学費の一部補助や年間30日の特別休暇付与などの助成を行うことで、就業サポートを行っている。

地域との交流に積極的に参加できるように行政機関との連絡を定期的に行っており、その結果、20歳を迎える実習生が母国の衣装で成人式に出席したり、浴衣を着て地域の夏祭りに参加するなど日本での思い出作りができるように配慮している。

○外国籍社員の声

技能実習3号を終了して特定技能1号で引き続き働いていましたが、在留資格を『技術・人文知識・国際業務』に変更して通訳として正社員になりました。自動車の免許も取得して自家用車も購入したので、休日はいろいろなところにドライブして日本での生活を楽しんでいます。

○代表者メッセージ

弊社は製造業ですが、ベトナムやフィリピンなどの方々が活躍しています。明るくて家族思いの方が多いですね。私も海外で働いた経験があるので、元気に日本での生活を楽しんでもらいたいと願ってサポートしています。

○取組の効果

技能実習の在留期間満了後も在留資格を「特定技能」に切り替えて再就労してくれる技能実習生が増えている。監理団体の情報として、南九州圏域の同業他社と比べても3割ほど高い再就労率となっている。

再就労の熟練した外国籍社員が多数在籍しているため、新しく入国してくる技能実習生への教育を外国籍社員が担うことができる。そのために日本人社員の労力が大きく削減されている。

写真



所在地：鹿児島市上福元町 6 9 2 1 - 1
 事業内容（業種）：牛豚の繁殖・肥育・酪農事業・食肉加工処理業・食肉卸業・外食事業
 従業員：グループ約1,500名（うち外国人82名）
 創立：1985年
 HP：https://www.kamichiku.co.jp

事業概要：

飼料の生産から、牛の繁殖・肥育、加工・製造、販売、外食までをグループ一貫で行う「6次化スタイル」を進めています。世界での牛肉消費文化を作り、農業技術を伝えて、新たな消費地を作る。これにより日本の農家さんが育てた牛肉を世界で戦える武器にしています。「日本の農業を強く、優しく、かっこよく」。私たちの願いです。

○外国人材受入れの目的・きっかけ

食肉加工処理といったハードな仕事を担える若い働き手が減少し、人材の確保が必要となったことや、今後、海外へ進出した際に現地会社で幹部職員となる人材を確保するため。

○外国人材の受入れに関する課題など

- ・賃金水準や立地条件などを都会と比較し、離職する方が多い。
- ・就労場所によっては交通の便が悪く、社員の行動範囲が限られてしまう。
- ・日本語が話せる先輩社員に頼ってしまい、後輩社員の日本語力が上がらない。

○働きやすい環境づくりへの取組内容（取組むきっかけ等）

- (1)日本語を楽しく学ぶ機会の提供が必要と考え、鹿児島国際大学の学生の皆さんとの交流会を実施した。交流の中で大学のキャンパスを訪問し大学のサークル活動に参加したり、カミチク食肉センターを訪問していただき、日本語のゲームやレクリエーションを行った。また、県の補助事業を活用し、鹿児島国際大学日本語教員養成課程の学生の皆さんによる、日本語の勉強会を定期的に開催している。
- (2)鹿児島国際大学教員養成課程主催の体験教室（だんご作り、茶道等）に参加し、日本の文化を体験してもらった。
- (3)コロナ前はおはら祭りに参加したり、ボリング大会・運動会を実施し海外生を含めた社員同士での交流を図った。
- (4)製造部門において、日本人と外国籍社員との合同研修を実施した。第一次産業部門においては、月に1度農場での海外生交流会を開催し、日常生活・仕事での相談会を行う他、カミチクグループの海外戦略について説明し、ご自身のキャリアプランについて考え、発表してもらい取組みをおこなっている。
- (5)日本人社員と外国籍社員がお互いを氏名で呼び、「さん」を付けて呼ぶよう社内に通達を出し、徹底するよう呼びかけている。

○外国籍社員の声

日本語を学ぶことによって、仕事面や生活面で、自信を持って日本語を話す事が出来るようになりました。この活動が続いて欲しいと思っています。今の私たちの目標は、日本語を勉強して良い成績で試験に合格することです。また、様々な日本文化を体験する事が出来、とても嬉しく思います。インドネシアに戻ったら、この知識と経験を最大限に活用したいです。

○代表者のメッセージ

カミチクグループは、外国人材の育成・活躍の場作りに本気で取り組んでいます。日本で技術を学び、日本に残って働きたい方、母国に戻って技術を生かしたい方、それぞれが活躍できるよう、海外事業を展開する中で人材の育成・土壌作りを行っています。まだまだ、努力不足・情報不足な面もありますが、外国人材が安心して働くことが出来るよう取組みを続け、世界のカミチクへと成長できるよう今後も邁進してまいります。

○取組の効果

- (1)日本語能力試験（JLPT）に挑戦するなど、外国籍社員の方の日本語学習に対するモチベーションが向上した。
- (2)社員同士の交流が深まり、鹿児島や日本の文化に愛着を持ってもらえた。
- (3)将来の人生設計について考えてもらう事で、帰国後に実現させたい事が明確となり、習得するべき事が見えてきた。
- (4)社員同士の円滑なコミュニケーションにつながった。



所在地：鹿児島県曾於市大隅町岩川5591-1

事業内容（業種）：農業協同組合

従業員：466名（うち外国人12名）

創立：平成5年3月

HP：<https://ja-sookagoshima.or.jp/>

事業概要：耕種農業（ごぼう、ピーマン、甘しょなど）

業務内容：農作業の支援、選果、育苗など

○外国人材受入れの目的・きっかけ

外国人材に不安があったり、通年雇用が難しい農業者のかわりにJAが実習実施者となり、農作業請負契約に基づく方式による農家支援を行っています。令和元年11月よりベトナム人6名の受入れを始めました。令和3年2月には2期生6名も加わりました。

○外国人材の受入れに関する課題など

母国と日本での農作業に対するイメージの違い、日本の気候（寒暖の差）への適応、方言を話す農家とのコミュニケーション、買い物ニーズへの対応等に課題を感じました。

○働きやすい環境づくりへの取組内容

- ・日本語講師やOB人材など4名の指導員により、農業・生活両面でのきめ細やかなサポート
- ・日本語をよく理解できる実習生をリーダーに選んで、グループラインを活用するなどチームワークを構築
- ・適切に休憩時間を確保し、アットホームな雰囲気での団らん
- ・地元の商店で買えないものについては、近隣の市街地への買い物ツアーを実施
- ・県補助事業も活用して日本語能力のブラッシュアップ

○外国籍社員の声

3年間の研修で日本語能力試験N3を取得できるよう頑張りたいです。日本の生活や農業を学び、ベトナムでの野菜栽培に役立てていきたいです。

○代表者メッセージ

JAの寮で生活しながら日本の農業や文化を学んでいただいております。母国の農業の発展に寄与できることを期待しております。実習生の2期生を1期生がサポートしながら作業しているので、作業も丁寧に覚えも早く、今後とも頑張っていたきたいと思います。

○取組の効果

- ・計画的な実習を行い、年間を通じて作業の平準化を図っています。
- ・体調が悪いときは速やかに連絡を取り、休める体制にしています。
- ・日本語能力が向上し、ときどき農家と冗談も言い合えるようになってきました。
- ・地域の農家が高齢化する中、若い方々がやってきて活力を与えてもらっています。



所在地：鹿児島県伊佐市大口青木3022番地34

事業内容（業種）：介護

従業員：186名（うち外国人16名）

創立：1972年

HP：<http://www.hayahito.com/>

企業の事業概要や外国人の方が従事している業務内容等

介護全般（入浴・食事・排泄の介助，入居者とのコミュニケーション等）

○外国人材受入れの目的・きっかけ

外国の方が本県で介護の技術を学び、母国で活躍することが国際貢献につながると考えたことや、介護職員の確保に対する不安があったことから、令和元年度から技能実習生の受け入れを始めました。また、技能実習修了後も在留資格を「特定技能」に切り替えて引き続き従事する方もいます。

○外国人材の受入れに関する課題など

- ・受け入れた方が、仕事に慣れたタイミングで離職してしまうことから、できるだけ長く働いてもらえるよう、職場や地域の良さをアピールすることが重要と考える。
- ・職員や住民同士の交流を深めるために実施していたイベントがコロナ禍でほとんど中止してしまったため、今後段階的に再開していきたい。

○働きやすい環境づくりへの取組内容（取組むきっかけ等）

- (1)業務終了後に個別の日本語教室を開催（鹿児島県弁も交えながら）。
- (2)外国籍職員にポケットークを配備し、敷地内で使えるようにWi-Fiを完備。
- (3)日本人職員に対し、外国籍職員とのコミュニケーションの取り方など、受け入れ側の心構え等を周知するためのオリエンテーションを定期的を実施。
- (4)地元のイベント（社会福祉大会）に参加。
- (5)地元の観光地を巡るバスツアーを実施。
- (6)月に2回ほど、日用品等の買い出しのために市街地まで日本人職員が車で送迎。

※(1)(5)については県補助事業を活用

○外国籍社員の声

- ・日本に来てから日本人の優しさを知りました。
- ・職員皆さんに親切にいただいたおかげで仕事を覚えることができました。利用者様から笑顔が見られ、感謝の言葉をいただくと本当に楽しくこの仕事が天職であると思っています。
- ・技能実習生として働いていますが、職場のいろいろなサポートのおかげで日本語能力試験2級と、介護福祉士の国家試験に合格することができました。
- ・伊佐市は物価が安くて、新鮮な空気を吸うことができ、静かな環境で住みやすい場所です。お米、さつまいも、大根、梅が美味しいです。
- ・毎年、職場のはからいで鹿児島の名所を観光していますが、鹿児島島の魅力を感じました。桜島や水族館に行ったときはとても楽しいでした。桜島では大きな大根を見たときに驚きました。

○代表者メッセージ

日本人の介護職員の数は年々減少しています。今後の医療・福祉体制を維持するためには技能実習制度は当隼仁会だけでなく、日本においても欠かすことのできないものとなってきています。今後も外国人材職員が日本に来て良かったと感じていただくように、技能の習得だけでなく、生活面のサポートも継続していきたいと考えます。

○取組の効果

- (1)日本語能力検定試験に挑戦するなど、外国籍社員のモチベーションが上がった。
- (2)(3)日本人職員と外国籍職員の円滑なコミュニケーションにつながった。
- (4)地域の福祉について学ぶことができたほか、地域住民と交流を深めることができた。
- (5)職員同士の相互理解が深まり、交流が促進された。また地元へ愛着を持ってもらった。
- (6)市街地から離れた場所であっても、不便を感じないようになってもらった。

なお、当法人は令和5年に「優良な実習実施者」に認定された。

写真



所在地：鹿児島県鹿児島市草牟田2丁目2-7
 事業内容（業種）：建設業
 従業員：142名（うち外国人16名）
 創立：大正10年1月
 HP：<https://yoneg-net.co.jp>

事業概要：総合建設業

技能実習：船舶作業・建設施工

高度人材：通訳・エンジニア



○外国人材受入れの目的・きっかけ

経済のグローバル化進展による海外進出を見据えた事業の一環として、また、技能実習生受入れによる国際貢献ができればと考え、平成29年4月より受入れを始めました。

○外国人材の受入れに関する課題など

生活習慣や文化の違い、コミュニケーションの困難さ、日本語教育の難しさを克服する必要性を感じました。

○働きやすい環境づくりへの取組内容

- ・国際業務室を設置し、ベトナム人通訳を配置
- ・公私にわたる課題解決を促進するため、警察官OBを技能実習生担当として活用
- ・日本語学習支援として、技能試験対策講座、検定受験料の負担、合格者への昇給制度、定期的な作文指導等を実施
- ・地域の祭りなど各種行事や清掃奉仕作業への参加
- ・県補助事業を活用した、県内名所見学バスツアーを実施

○外国籍社員の声

母国と働き方がちょっと違いますが、会社の皆さんがいつも優しく、熱心に教えてくれます。皆さんが好きで、もっとおしゃべりをして、日本の生活を楽しくしたいため、毎日日本語を勉強しています。仕事も頑張りたいと思います。

○代表者メッセージ

外国人材の採用は仕事上の必要性もありますが、社員の意識を高める効果もあります。当たり前のことがそうではなく、我々の常識と違った考え方を学べます。実習生の採用は手探りでしたが多くのことを学べました。日本で生活や仕事の経験でお互いの国が少しでも豊かになっていくことを願っています。

○取組の効果

- ・日本語能力や仕事の技能が向上し、実習生が喜んでいます。
- ・できるだけ安心感が持てるように、相談から課題解決まで24時間体制で対応がとれるようにしました。
- ・地域の文化・行事に触れ、自然を楽しむことによって、鹿児島ならではの体験ができました。



所在地：沖縄県那覇市おもろまち一丁目1番12号
事業内容（業種）：ビルメンテナンス業
従業員：1,550名（うち技能実習生 37名）
創立：1973年
HP：<https://www.oki-daiken.co.jp/>

企業の事業概要や外国人の方が従事している
業務内容等

ビルメンテナンス業

○外国人材受入れの目的・きっかけ

人手不足対応のため、外国人材の受け入れは早い時期から取り組んできました。技能実習制度がビルメンテナンス業に適用されることになったことをきっかけに、企業理念（人の輪の広がり、人が助けあう事）を踏まえ、国際貢献として技能実習生を受け入れることになりました。

○外国人材の受入れに関する課題など

私生活については、目が届かない部分があり、問題が発覚してから対応になっている。事前に教えることも限られてくるので、都度指導を行っている。コロナ禍でストレスを抱えることも懸念され、ストレスを軽減できるよう慎重に対応することを心がけています。

○働きやすい環境づくりへの取組内容（取組むきっかけ等）

国籍に関わらず、OJT教育や会社行事への参加など、日本人と同じように接しています。しかし、言葉の理解が十分とは言えないため、監理団体との連携や母国語でのマニュアル作成、翻訳機の導入などを行っています。

社内ビルクリーニング大会の実施、日本語研修などを行っています。また、ベトナムでは成人式がないと聞いて、新成人の技能実習生には、会社が着物をレンタルし、社内成人式に参加してもらっています。

仕事以外でも、沖縄の観光地を回ったり、病気の際の病院同行や懇親会の開催等、母国を離れた技能実習生が少しでも安心して生活できるよう心がけています。

○外国籍社員の声

2019年入国 国籍：ベトナム
（女性）ホテル勤務

沖縄へ来る前、少し不安はあったけど、今は毎日楽しく過ごしている。みんな優しく、清掃してお部屋が綺麗になることが楽しい。沖縄の観光地を回ることも楽しみの一つ。もうすぐ期限を迎えるが、あと2年延長して今の職場で働きたい。

○代表者メッセージ

代表取締役 山盛 博文

技能実習生を受け入れるにあたり、ベトナムを訪問した際、「実習を終えた実習生の半分が日本を嫌いになる」ということを聞いてショックを受けました。沖縄ダイケンで実習を終えた実習生には、日本・沖縄を好きになって帰ってもらえるように仕事以外の面でも大事に関わるようにしています。

○取組の効果

母国語のマニュアルにより、仕事の呑み込みも早く、すぐに戦力として力を発揮してもらっています。元気があいさつで、契約先、お客様からも好印象で、日本人従業員には良い刺激になっています。

技能検定試験の前には、日本語勉強会や技能訓練を何度も繰り返し、これまで全員1回で合格するとともに、指導する職員の資質向上も図られました。

社員集会では技能実習生が余興を行ったり、多くの従業員と懇親を深めて楽しんでもらい、異文化交流により社内の雰囲気も明るくなっています。



所在地：沖縄県南城市大里字大城1392
事業内容（業種）：介護
従業員：207名（うち外国人35名）
創立：昭和53年11月13日
HP：<https://www.kenshoukai.or.jp/>

企業の事業概要や外国人の方が従事している業務内容等

特別養護老人ホーム等における三大介助などの介護業務、厨房業務

○外国人材受入れの目的・きっかけ

きっかけ：諸外国の方が沖縄で介護を学び、母国の介護業界で活躍することが国際貢献につながると考え、EPAによる介護福祉士候補者の受入をはじめた。

○外国人材の受入れに関する課題など

電話対応や細かな意思疎通についてはN3以上の資格保有者でも難しい。日本人職員が、より分かりやすい表現・言葉で意思の疎通が図れているか確認する必要があります。

○働きやすい環境づくりへの取組内容（取組むきっかけ等）

- ・外国人の指導的役割を担う職員には、外部での研修や、内部での指導者会議等を行い、外国人就労者を身近でサポートする事で指導をする責任や、成長を側で感じる事ができます。また、プリセプターシップ手当(外国人へのジョブトレーニング手当)を支給することで職員への意識向上に努めています。
- ・外国人就労者に対しては、外部講師を招いて日本語研修を行うなど日本語習得の機会を確保するとともに、施設利用しゃも参加する各種行事を通じ、日本の文化を知ってもらえるよう取り組んでいます。

○外国籍社員の声

国籍：インドネシア（女性）
職員が家族の様な存在になっている

国籍：フィリピン（男性）
実技指導、学習指導が丁寧でわかりやすい

国籍：インドネシア（女性）
職員の方は皆親切

○代表者メッセージ

理事長 石島 衛

沖縄の人々は琉球国時代より東南アジアの方々には寛容であると言われています。外国籍の方々との共生社会を築く成功の秘訣は、法人の役員をはじめ従業員が外国籍の方々に対し日本人同様に接すること、寛容であることだと考えます。

○取組の効果

職員による丁寧な指導や日本語教育、各種行事への参加により、お年寄りを大切にする気持ちの共有や、日本人職員との交流を図る事ができました。

外国人就労者を指導する課程で職員の意識向上が図られました。

また、明るくフレンドリーな方が多く、文化の共有もでき、職場の雰囲気も良く他では味わえない賑やかさを実感しています。



ご所在地：山口県岩国市玖珂町11600-51
事業内容（業種）：製造業
従業員：347名（うち外国人 17名）
創立：2002年
HP：<https://www.kwt.tpc.co.jp>

企業の事業概要や外国人の方が従事している業務内容等

射出成型作業（製品の検品・外観検査）・周辺作業
金属製品の機械加工

○外国人材受入れの目的・きっかけ

きっかけは、外国人にも同じ仕事ができるのではないかと日本人と外国人の壁を作らないとの思いと、人材不足もありましたが、知人より実習生制度があると教えていただき受け入れをしました。後には弊社の技術を習得して、技術の発展に貢献出来たらと思いました。

○外国人材の受入れに関する課題など

日本語の習得
生活習慣のなどの違い。

○働きやすい環境づくりへの取組内容（取組むきっかけ等）

平成20年より受け入れ（1期生）17期生まで71名を受け入れています。コミュニケーションをとりながら信頼関係を構築してきました。

仕事においては作業手順書の文字（漢字）にルビを入れ、理解しにくい手順は、ベトナム語に訳して理解しやすくしています。

寮の整備、例えば Wi-Fiの設置事により、故郷の家族や友人と連絡を取り、リフレッシュできる様にした。

外国人の中でリーダーシップをとれる人を選びグループの統率をお願いした。

○外国籍社員の声

日本人に色々なこと事を教えてもらったので成長できた。

生活面は、困った事があれば相談できる環境がある。

○代表者メッセージ

外国人が会社の中では働きやすく、会社の外では生活しやすい環境づくりを構築しています。

○取組の効果

新規の受け入れに際しても後輩の指導を任せる事ができた。

何か起こった時にもリーダーに相談でき、すぐに上に相談できるようになった

写真



所在地：山口県防府市大字江泊1936
事業内容（業種）：小売業
従業員：6140名（うち外国人240名）
創立：2015年(創業1954年)
HP：<http://www.mrk09.co.jp>

店舗バックヤードでの水産、惣菜製造業務
プロセスセンターでの食品製造業務

○外国人材受入れの目的・きっかけ

パート人材の採用難および高齢化への対応(生産性向上)

○外国人材の受入れに関する課題など

- ・コロナ禍での地域との交流行事等への参加減少
- ・分散した店舗配属の実習生の日本語教育

○働きやすい環境づくりへの取組内容（取組むきっかけ等）

- ・日本語検定試験の取得支援および日本語教育
(受験料補助、資格取得者への手当支給)
- ・就業、生活支援のための通訳配属
(本部およびPCセンターへ各1名 合計2名を配属)
- ・認定試験の受験支援(勉強会の実施)

○外国籍社員の声

- ・生活面や職場でもチーフ及び店長等にいつも気配りを頂くため、安心感を持ち、仕事に一生懸命取り組んでいます。
 - ・そろそろ3年間の実習が終わりますが、いい環境でいい各従業員と出会えて、良かったです。
- アルク三田尻店の技能実習生より

○代表者メッセージ

・技能実習生の採用により、職場のコミュニケーションが向上し、人手不足対策以外の効果もあり、大変感謝しています。実習生の皆さんが働きやすい環境整備に今後とも取り組んでまいります。

○取組の効果

- ・職場の活性化(コミュニケーションの向上)
- ・生産性向上
- ・社員の残業削減

写真



惣菜部門実習生の作業様子

所在地：山口県防府市開出西町23-1
事業内容（業種）：総合建設業
従業員：85名（うち外国人1名：ベトナム）
創立：1943年
HP：<https://www.sawata.com/>

建設プロジェクトの施工監理業務
3DCADやBIM/CIMに関する業務

○外国人材受入れの目的・きっかけ

外国人高度人材を採用することで、社内に新しい技術を蓄積したいと考えた。

また、将来的に独立起業する際に支援したいと考えた。

○外国人材の受入れに関する課題など

地元へ外国人向け日本語教育を行える機関がなく、日本語のレベルアップに課題がある。

○働きやすい環境づくりへの取組内容（取組むきっかけ等）

日本人と同一の賃金と待遇に設定した。

社内・社外イベントや外国人支援団体のイベントに積極的に参加することで、社員や地域について理解を深めることができた。

居住アパートにWi-Fiを設置し、本国や友人と連絡が取りやすい環境を整備した。

自動車運転免許の講習と、国内運転免許の切替えを支援し、自動車が運転できるようにした。

○外国籍社員の声

どんどん働いて、たくさん稼ぎたい。

休日は、日本各地を旅してまわりたい。

いつかは祖国に戻り、習得した技術を役立てたい。

○代表者メッセージ

代表取締役社長 澤田健規

将来的には帰国し、日本で学んだ技術で祖国の役に立ちたい外国人を応援しています。

また、帰国して起業する際には支援していきたいと考えています。

○取組の効果

イベントに参加することで、社員同士の面識を持ち、交流を図れた。

国内の運転免許が取得できたため行動範囲が広がり、様々な場所へ旅行に出かけられるようになった。（自家用車を所有している）

写真



社内外のイベント参加風景

現場でのドローン操縦

所在地：山口県柳井市伊保庄字近長浜1番4
事業内容（業種）：社会福祉・高齢者介護事業
従業員：269名（うち外国人14名）
創立：平成11（1999）年
HP：<https://yuwaen.net>

企業の事業概要や外国人の方が従事している
業務内容等

在宅から入所まで多彩な介護保険サービスを提供、外国人材には、おもに入所サービスでの介護業務に従事していただいています。

○外国人材受入れの目的・きっかけ

人口減少が深刻な問題となり、介護を担う人材不足が全国的な課題となっている中で、EPAによる外国人職員の受入を皮切りに、留学生、技能実習生の受入れについても法人をあげて取り組んでいます。人材不足で法人の規模が縮小してしまうとすれば、今働いている職員の将来が見えなくなってしまうため、国際貢献、人材確保を目的に受入れを行っています。

○外国人材の受入れに関する課題など

日本語での教育を受けて就労しているとはいえ、行政への手続きや地域でのルール、体調不良時の対応など、入職時だけでなく、必要に応じて支援していく必要があります。

夜間帯の勤務の際に、利用者様の緊急時の判断、対応が日本人職員と連携して行えるよう、日本語能力の向上や緊急対応の知識の習得等の育成が課題です。

○働きやすい環境づくりへの取組内容（取組むきっかけ等）

【困ったら相談できる体制】

介護現場では分からないまま業務を行うことがないよう、確認をしながら遂行していけるよう声掛けを行っています。また、不安な時には所属の上司や所属長に、相談しづらい時は法人本部にて相談出来るような体制づくりをしています。

【地域との交流】

入職時に地域住民へのあいさつを行い、地域で外国人材を認知していただけるよう働きかけています。また、山口県・柳井市主催の地域交流会には、感染対策を行いながら、積極的に参加し、地域との交流を深め、地域のみなさんに受入れていただけるよう、努めています。

○取組の効果

日本での生活で困った事があった時には相談する人がいるので、安心して仕事や生活が出来るとの声を外国人材より、いただいています。

地域でもあいさつができるなじみの関係を築くことができ、地域になじめ、生活することができていると考えています。今後は、法人内の地域交流スペースで、地域の外国人住民（弊社だけでなく地域にお住いの外国人）と地域住民とが日常的に交流を持てるよう、異文化交流を推進していきたいと考えております。

○外国籍社員の声

職員の方々はとても優しいです。日本語は母国でも勉強して、今も勉強していますが、方言や早口になると聞き取れない事や分からない時があります。日本語の表現が難しいです。でも、利用者様の「ありがとう」に元気をもらっています。

オンラインで週1回日本語の勉強をしています。もっと日本語が上手になりたいです。

○代表者メッセージ

介護業界の人材不足は深刻な問題ですが、弊会では14名の外国人材に介護現場で活躍していただいています。基本的な日本語や介護技術を母国で学んできており、利用者様との信頼関係を築いています。温かな笑顔で利用者様に接しており、外国人材は日本の高齢者を幸せにしてくれる大切な存在だと考えております。

歓迎会



地域交流会参加の様子



介護の様子

九州・山口各県施策紹介

九州・山口各県庁において、外国人材の受入れに関する様々な施策を実施しています。

それぞれの県の施策をまとめましたので、ぜひ御活用ください。

※令和5年3月時点の情報を掲載しています。詳細は各県HP等を御確認ください。

平成31年4月の改正入管法の施行等、外国人材受入れに係る制度の整備に伴い、外国人材の受入れを希望する企業の増加が見込まれており、福岡県では、**外国人材が在留資格の範囲内でその能力を十分に発揮し適正に就労できる**よう、企業向けの相談窓口を設置するとともに、事業主が遵守すべき法令や努めるべき雇用管理等について啓発等を実施しています。

「福岡県外国人材受入企業相談窓口」など

* 詳しくは、福岡県庁ホームページ(URL又は二次元コード)をご覧ください。
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/gaikokujin01.html>

- 外国人材受け入れに際しては理解・遵守すべき法令等が多岐に亘ることから、人材受入れを円滑かつ適切に進めてもらうため**相談窓口**での支援を実施しています。
- 在留資格や労働関係法令等に関する**講習会**や**個別相談会**、**業種別のセミナー**も、開催しています。

外国人材の受入れを検討されている方等は、お気軽にご連絡ください。



「福岡県外国人材受入事例集」など

* 詳しくは、福岡県庁ホームページ(URL又は二次元コード)をご覧ください。
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/gaikokujinzai-jirei.html>

- 県内企業のみなさまに、外国人材の適正な労働環境、活躍の場についての具体的なイメージを持っていただくため、身近な県内企業で取り組まれている就業場面やコミュニケーション上の工夫等についての事例集を作成しました(令和4年3月)。
- 事例集は、**県内企業10社**の10事例で、**冊子形式及び動画形式**により、**日本語、英語、中国語[簡体字]、ベトナム語の4言語**で作成しています。
- 動画形式は、YouTubeチャンネル「福岡県庁動画資料館」で配信しています。
右記の福岡県庁ホームページ(URL又は二次元コード)から、動画形式の事例へのリンクもあります。

外国人材の受入れを検討する際は、ぜひ、本事例集をご活用ください。



「佐賀県のしごと相談室」による 外国人材マッチング支援

県が運営する無料職業紹介所「佐賀県のしごと相談室」に外国人材の就職支援に関する専任相談員を配置し、外国人材と外国人材を求める企業とのマッチングを支援。

○外国人材に対する支援

- ・外国人材受入可能な企業の求人開拓
- ・ニーズや能力、経験に応じた県内企業の紹介
- ・採用試験に向けた、応募書類添削、面接対策等の支援

○外国人材採用希望の企業に対する支援

- ・企業に対し、ニーズに応じた外国人材や留学生を紹介
- ・外国人材採用における、制度や手続き等の説明

外国人材の雇用に関するセミナーを開催

企業が外国人材を雇用する際に必要となる在留資格をはじめとした制度や雇用管理、活用事例等の情報提供を目的とし、県内企業向けにセミナーを開催。

○セミナー内容

- ・在留資格の制度について
- ・外国人材の特性
- ・県内企業における外国人材の活用事例
- ・必要となる受入体制の整備や雇用管理
- ・コミュニケーションや文化・風習で配慮していること
- ・外国人材の採用方法 等

「ジョブカフェSAGA」による留学生を対象とした 合同企業説明会の開催

県内学校の外国人留学生と県内企業がお互いを良く知り、将来的なマッチングにつながる機会として、外国人留学生を対象とした企業説明会を開催。

○イベント概要

- ・企業及び留学生向けの在留資格等のセミナー
- ・県内企業による説明会
- ・参加留学生と企業の交流会

○参加者

県内の大学、短大、専門学校に在籍する留学生

外国人材受入企業向けオリエンテーション、 コミュニケーション研修の実施

県内の外国人材受入企業向けに、外国人と働くために必要なコミュニケーションや双方の理解、行政・関係機関との連携を目的とし、それぞれの企業の状況に応じた生活オリエンテーションや、受入前研修などを実施。

○オリエンテーション・研修内容

- ・外国人総合相談窓口や市町行政と連携した生活オリエンテーション（緊急連絡先、医療、災害・避難所、自転車のルール、ゴミ出しなど）
- ・社員相互の異文化理解を深めるワークショップ型コミュニケーション研修
- ・「やさしい日本語」研修 等

■外国人材受入促進セミナーの実施

【概要】

外国人材（技能実習・特定技能）の受入れに関心のある事業者等を対象に年複数回のセミナーを開催。

〈これまでに実施した主な内容〉

- ・技能実習制度・特定技能の概要説明
- ・事例紹介（県内受入）
- ・情報交換・名刺交換会
- ・パネルディスカッション
- ・リアル相談会 など

* 最新の情報は県ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/koyo/index.html>

■外国人材日本語教育支援事業補助金

【概要】

外国人材にとって、魅力的な受入体制を整備するため、監理団体等が実施する技能実習生、特定技能外国人への日本語研修にかかる経費等を補助。（日本語教育の充実・強化）

〈対象事業〉

- （1）技能実習生・特定技能への日本語教育
- （2）技能実習生等への日本語教育に従事する日本語指導者の技能向上のための研修

〈補助率〉	〈補助金額〉
定額（10/10以内）	上限30万円

■外国政府との連携の取組

【概要】

令和元年10月にベトナム社会主義共和国クアンナム省労働・傷病兵・社会問題局長と産業労働部政策監による人材交流に関する覚書の締結。

クアンナム省バックアップのもと長崎県へ優秀な人材の送り出しを実施。

〈これまでに実施した主な内容〉

- ・クアンナム省が指定する送り出し機関との連携。
- ・現地メディアキャンペーンへの参加
- ・個別相談会の実施 など

■長崎県外国人相談窓口

【概要】

在留資格、仕事、医療、福祉、生活習慣のことなど、在留外国人の困りごとに多言語（日本語を含む23言語）で対応する相談窓口を設置。

〈場所〉 出島交流会館 1階

（長崎県国際交流協会内 長崎市出島町2-11）

〈相談方法〉

- ・窓口での相談（上記住所）
- ・電話での相談（095-820-3377）
- ・メールでの相談（soudan@nia.or.jp）

〈受付時間〉

月曜日～土曜日 AM9:00～PM5:00

外国人材受入れに関する主な取組（大分県）



大分県で働く魅力を伝えるための動画配信 及びWebアンケート調査

将来的な日本での就労を検討しているベトナム在住の外国人材に向けて、県内で働く外国人技能実習生の仕事や暮らしを紹介する動画をSNSで配信。

また、この動画や日本での就労に興味を持つ外国人材が知りたいこと、望むことなどをWeb上でアンケート調査をすることで、将来的な大分県での就労につなげる。

ベトナム版動画
(水産加工工場)



ミャンマー版動画
(縫製工場)



カンボジア版動画
(介護事業所)



外国人材活用セミナーの実施

外国人材を受入れている、または受入れを検討している企業・個人事業者に対して、外国人材を適正・円滑に受入れるために必要な情報を提供し外国人材の活用を促進するためのセミナーを実施。

大分県技能実習生受入監理団体協議会運営支援

県内全ての監理団体が所属する協議会に対し、監理団体の質の向上と適正な実習制度の運営を図るため、社労士等の専門家が無料で相談に応じる体制を整備。

また、同協議会に所属する団体間でのノウハウの共有として、経験豊富な監理団体職員が経験の浅い監理団体を指導するアドバイザー体制を構築。

県内監理団体数：35団体（令和5年1月時点）



大分県外国人総合相談センターの設置

外国人材も安心して暮らせる地域社会を実現するために、県内在住外国人やその関係者からの相談に職員が対面、電話、メール、オンラインで相談対応。多言語コールセンターなどを活用し全22言語で対応を実施。必要に応じて行政書士などの専門家や国、市町村などの関係機関と連携。

URL <https://www.oitaplaza.jp/>



相談対応

・外国人材受入支援センターの設置

受入事業者からの外国人雇用に関する様々な内容への相談対応を実施

TEL:096-237-6725

事業者向け

・外国人サポートセンターの設置

在住外国人の生活全般に関する相談対応を実施
(21言語対応可能)

TEL:080-4275-4489

外国人向け



講習会

・事業者向けやさしい日本語講習会の開催

外国人材を受入れている事業者に対し、やさしい日本語の使い方や異文化理解を促す講習会を実施

R4年度：全10回 参加者 151名

※講習テキストはこちらからダウンロードできます



セミナー

・外国人材受入セミナー(WEB開催)

外国人材の受入れに関するセミナーを毎年開催。在留資格や国ごとの特徴について周知。

・外国人材雇用管理セミナー(WEB開催)

熊本労働局と共催で外国人の雇用に関するセミナーを毎年開催。雇用に関する制度や現状について周知。

熊本をPR

・熊本で働く魅力発信コンテンツの作成

熊本で働く魅力をまとめた動画及びパンフレットを作成。県外、海外に熊本で働く魅力を発信。

ベトナム版
動画



インドネシア版
動画



フィリピン版
動画



宮崎県留学生等就職 ・採用支援事業

外国人材を初めて受け入れる企業も
留学生も安心の伴走型支援です。

詳しくはこちら→
(宮崎県庁ホームページ)



②高度外国人材採用のためのセミナー

- ・採用・定着のポイント
- ・在留資格の基礎知識
- ・外国人留学生のゲスト登壇 等



過去のセミナーの様子

①専門スタッフによる個別相談

- ・人材の紹介
- ・従業員向け勉強会
- ・採用・定着に関する個別相談 等

専門スタッフに、受入れについて一から相談
することができます。

③企業と留学生のマッチング支援

- ・留学生向けインターンシップや企業見学の
実施
- ・留学生、県内企業双方の希望を聞き取り、
合致する留学生を紹介し面談会を設定。
専攻・人物像等求める人材と合致する留学生を一人
ずつ細やかにマッチングします。

外国人材の安定的な確保を図り、活躍を推進するための指針となる「かごしま外国人材受入活躍推進戦略」を令和2年3月に策定し、各種施策に取り組んでいます



鹿児島県ホームページ

外国人総合のための相談窓口

- ◆場所 かがしま県民交流センター1階国際交流プラザ内
- ◆開所日時 原則火曜日～日曜日 午前9時～午後5時
- ◆相談方法 面接、電話、メール



○日本人とベトナム人の相談員が、日本語、英語、ベトナム語で対応するほか、多言語コールセンターなどを活用し、合計23言語での相談が可能

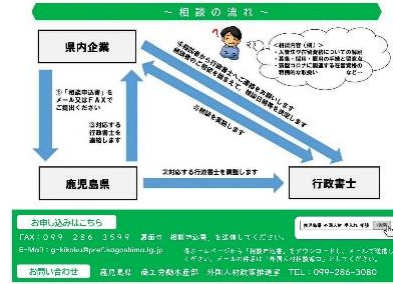
外国人の方々が、生活に関する適切な情報や相談場所に迅速に到達できるよう、多言語で情報提供や相談を行っています。

外国人材の受入れに関する企業向け相談窓口

外国人材の受入れに関する企業向け相談窓口

外国人材の受入手続や在留資格等について、行政書士が原則、面談で相談に対応します。(内容によっては、他の相談機関等をご案内することがあります。)

- 対象** 外国人材を受け入れている、または受け入れを検討している県内に事業所を有する企業等
- ・人資法や、在留資格について教えてほしい。
 - ・外国人を雇用したい。募集・採用・雇用まで、どのように進めればよいですか？
 - ・新型コロナウイルス感染症に罹患する在留資格の外国人材について教えてほしい。
 - ・この窓口で外国人材受入の外国人を雇用している企業様のみで、ご相談が受けられます。



県内企業を対象に、外国人材の受入れや在留資格等に関する相談に無料で対応する窓口を設置しています。

【相談方法、相談日時】
面談又はオンラインで、相談日時等は相談申込書の受付後に相談者のご希望を踏まえて決定します。

外国人材受入企業等への助成

外国人材が安心して働ける「かごしま企業」助成事業

目的

外国人材の受入れ先の企業や監理団体等が実施する、外国人材の安定的な受入れや定着に向けた取組を支援します。

対象事業

- (1)就業規則、業務マニュアルや社内掲示物の多言語化など、外国人材の定着に繋がる取組
- (2)外国人材の日本語能力の向上に繋がる取組
- (3)外国人材が日本文化や県内の歴史・自然等を体験する取組
- (4)外国人材と地域との交流を図る取組
- (5)業界団体が構成員に対し行う、外国人材の安定的な受入れや定着に向けた取組
- (6)その他、当事業の趣旨に即した取組

補助率

- ・活動に要した経費の3/4を補助
- ・上限16万円(外国人材参加人数5人未満の場合は8万円)

県内企業と留学生のマッチング

県内企業グローバル人材活用支援事業

目的

県内企業と外国人留学生とのマッチング等を実施することで、高度外国人材の採用により、海外展開やインバウンドの受入れを図ろうとする県内企業を支援します。

主な実施内容等(令和4年度)

- ・企業説明会(オンライン)
- ・外国人留学生のための就活セミナー
- ・交流会・面談会(対面)
- ・個別面談会(オンライン)
- ・専門家によるフォローアップ相談(オンライン)
- ・県内企業におけるインターンシップ実施

鹿児島県の企業と留学生とのマッチング交流・面談会

●参加企業のPR動画・企業概要等のネット公開
県庁のホームページに企業PR動画を公開し、県内の企業や留学生が企業を閲覧し、マッチングを促進します。

●オンライン企業説明会
5月18日(日)～20日(火) 17時～20時
県内企業と外国人留学生のマッチングをオンラインで実施し、企業と留学生のマッチングを促進します。

●外国人留学生の個別面談会
5月19日(日) 18時30分～
外国人材採用に関心のある企業と外国人留学生の個別面談を実施し、マッチングを促進します。

●交流会・面談会(対面)
5月21日(土) 15時30分～
県内企業と外国人留学生のマッチングを促進し、企業と留学生のマッチングを促進します。

●オンライン個別面談会
5月23日(月)～26日(木) 17時～20時
外国人材採用に関心のある企業と外国人留学生の個別面談を実施し、マッチングを促進します。

参加費無料 Admission Free

参加企業の役員との交流会 業種や職種等をご希望に申し付けます!

参加費20万円程度(学費、教材費、交通費、宿泊費、雑費等)

県庁 国際交流課 生活課内にて受付 TEL: 099-286-3080

鹿児島県庁 国際交流課 生活課内にて受付 TEL: 099-286-3080

鹿児島県庁 国際交流課 生活課内にて受付 TEL: 099-286-3080

令和4年度 外国人材受入に関する取り組み一覧

1. 外国人労働者の受入環境の整備

商工労働部 雇用政策課

グッジョブ相談ステーション (事業主向け雇用支援事業)

目的:雇用支援に関する情報を一元化し、社労士などの専門家により、事業主向けの雇用相談及び情報発信を行う。

○外国人雇用相談窓口(毎月1~2回)

内容:外国人雇用に関するルールや疑問、既に就労中の外国人労働者に関する相談

○外国人雇用セミナー(年1回)

内容:在留資格の基礎知識、外国人雇用の事例紹介、コロナ禍の特例措置等

沖縄県外国人雇用実態調査(R4単年度実施)

目的:今後の外国人の受入環境整備のため、県内の外国人雇用の現状と課題の把握

○調査結果

県内企業3,000社あてアンケートを実施したところ、以下の要望が寄せられた。

- ・外国人材雇用にかかる制度の情報提供
- ・外国人材雇用に関する相談窓口の設置
- ・日本語習得教育等の支援 等

※結果は当課ホームページにて公表

2. 外国人労働者・留学生の技能や資格取得に対する補助

子ども生活福祉部高齢者福祉介護課

外国人介護人材受入支援事業

県内で就労する介護職種の技能実習生や介護分野における1号特定技能外国人の日本語及び介護技能を向上することを目的とした集合研修を実施する

子ども生活福祉部福祉政策課

外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業

- 経済連携協定(EPA)に基づき、介護施設等で就労しながら介護福祉士資格の取得を目指す外国人介護福祉士候補者が、介護福祉士国家試験に合格できるよう、受入施設に対して、日本語や介護分野の専門知識の学習及び学習環境の整備に要する経費を補助。
- 経済連携協定(EPA):二国間の経済活動の連携強化の観点から特例的な受け入れ
- 対象国:3カ国(インドネシア、フィリピン、ベトナム)
- 在留資格:「特定活動(EPA)」
- 在留期間:4年。ただし、介護福祉士国家試験に合格し資格を取得した場合は、永続的な就労が可能

外国人介護福祉士候補者支援事業

- 介護福祉士資格の取得を目指す意欲ある留学生の修学期間中の支援を図り、将来、当該留学生を介護の専門職として雇用しようとする介護施設等の負担を軽減するため、介護施設等が行う奨学金等の一部を助成する。
- 在留資格:「介護」
- 在留期間:5年。ただし、介護福祉士国家試験に合格し資格を取得した場合は、永続的な就労が可能
- 交付対象:所轄庁の指定を受けて介護保険法上の介護事業を行う、県内の法人、施設、事業所等
- 補助率:1/3以内 ※受入介護施設等が留学生に給付する奨学金等の総額の1/3以内を補助



○ 外国人材企業受入支援事業

外国人留学生の確保や外国人材の受入支援等により、外国人材の就業の円滑化を図ります。

〔事業内容〕

1 外国人留学生等活用支援拠点の運営

▽山口しごとセンターに外国人材コーディネータを配置し、大学と連携しながら留学生の採用から定着までハンズオン支援を実施

▽留学生と県内企業とのオンライン・オフラインでの交流会の開催

2 外国人材受入支援

▽山口しごとセンターに外国人材雇用アドバイザーを配置し、中小企業からの雇用制度・採用に係る相談等にワンストップで対応

3 日本語学習支援補助

▽外国人材を受け入れている県内の複数事業者で構成する団体に対し、技術的な専門用語を学習する機会の経費を補助

[補助率]1/2 [補助上限]1万円/回

4 外国人材受入セミナー

▽外国人材受入れを検討している企業担当者に対し、雇用の際のポイントやコミュニケーションの取り方などのセミナーを実施